

令和7年度災害支援ナース養成研修要項

1 本研修の位置付け

本研修は、法律に基づき厚生労働大臣が実施する研修を、日本看護協会が厚生労働省から委託を受けて実施するものである。

2 研修の目的

- (1) 災害・感染症等に関する基礎知識・技術を修得する。
- (2) 派遣の概要を理解し、研修修了者として実際の派遣時に対応できる技能を習得する。

3 申込み対象者

災害及び新興感染症の発生時に他の医療機関等に派遣されて、災害支援看護業務及び新興感染症支援看護業務に従事することを目指す者とする。

※所属の医療機関において、災害支援ナースとして派遣される予定の者を優先する。

4 受講申込方法

- ・医療機関の場合 ①看護管理者が施設単位で受講者を取りまとめ、別紙「申込用紙」によりメールで申込む。
②看護協会からの受講決定通知後、研修受講者個人でマナブルから申込む。
- ・医療機関以外の場合(高齢者施設、訪問看護ステーション等)
①部門長が施設単位で、受講者を取りまとめ、別紙申込用紙によりメールで申し込む。
②看護協会からの受講決定通知後、研修受講者個人でマナブルから申し込む。
*①、②の様式はマナブルと鹿児島県看護協会ホームページに掲載する。
- ・所属施設のない者(潜在看護職) ③個人でマナブルから申し込む。

5 受講申込期間

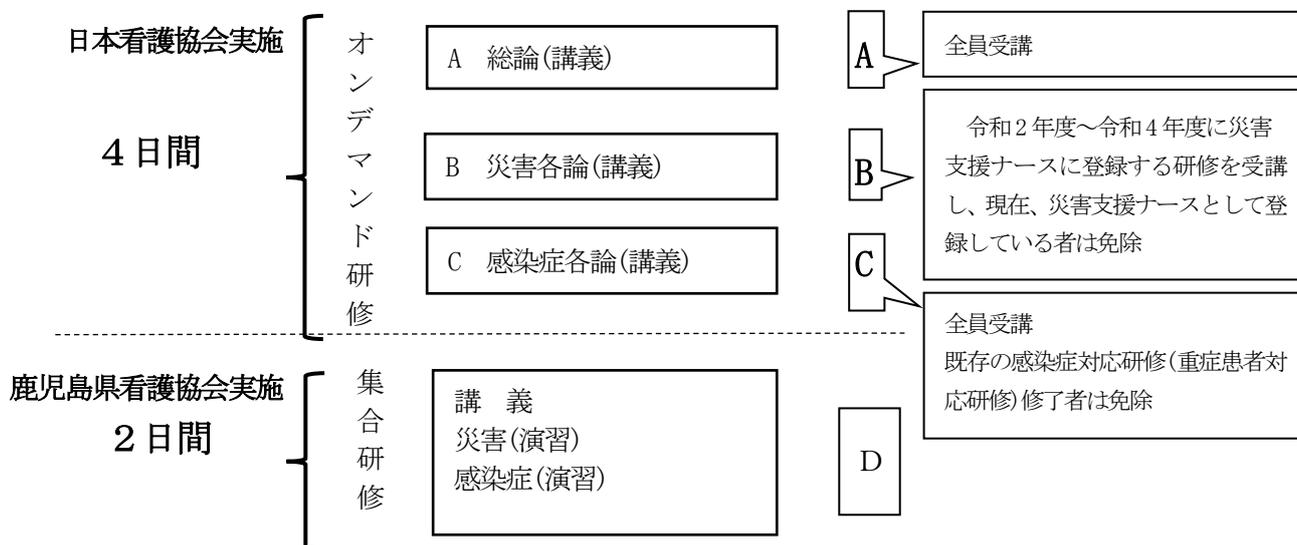
- ①施設分の取りまとめ申込み(メール) 令和7年5月1日(木)～5月15日(木)
- ②受講決定後の個人による申込み(マナブル) 令和7年6月1日(日)～6月15日(日)
- ③所属施設のない者の申込み(マナブル) 令和7年6月1日(日)～6月15日(日)

6 受講料 無料

7 定員 80名

8 研修の概要

(1) 研修の構成



(2) 受講方法・受講期間

①オンデマンド

日本看護協会のeラーニング配信で受講：受講者ID送信後（6月末頃～8月20日予定）

②集合研修（講義・演習） 集合研修受講にあたっては、受講証明書を必ず持参すること。
事務局で、オンデマンド研修が終了したことを確認し、集合研修（演習）の受付を行う。

開催日時：令和7年8月29日（金） 9時30分～16時30分（感染症）

令和7年8月30日（土） 9時30分～15時40分（災害）

開催場所：鹿児島県看護協会（鹿児島県看護研修会館）

〒890-0064 鹿児島県鹿児島市鴨池新町21-5

電話番号 099-296-8117 FAX 番号 099-256-8079

9 申込から集合研修までの流れ



① 受講決定通知：施設ごとの申込者については、看護管理者・部門長等へメールで通知する。
所属施設のない者については、個人にメールで通知する。

*研修終了後に県行政への修了者リストを提供することに同意のない方は受講できない。

② オンデマンド研修ID等：受講者個人のアドレス（視聴用アドレス）に通知する。

*事前に受講者個人のアドレスの迷惑メール設定の確認

③ オンデマンド研修の受講

④ 集合研修（講義・演習）：オンデマンド研修の受講証明書を持参（科目A、B、C3枚）

免除対象者はA、Cの2枚

10 研修プログラム

(1) オンデマンド研修

A：総論

災害・感染症等に係る派遣の対応

B：災害各論

災害医療の基礎知識

災害時に求められる看護支援活動

災害時の感染対策

災害時の心理的变化とこころのケア

災害時の看護職の活動事例

C：感染症各論

新型コロナなど新興感染症の基礎知識

新型コロナなど新興感染症患者の治療と観察ポイント（軽～中等症）

新型コロナなど新興感染症患者の看護（軽～中等症）

新型コロナなど新興感染症患者の集中治療管理（重症）

新型コロナなど新興感染症患者の看護（重症）

(2) 集合研修 (演習)

【1日目】 8月29日 (金) 感染症

時間	研修項目	担当者
9:30	全体オリエンテーション	
9:40~10:40	鹿児島県における災害・感染症に係る派遣時の看護支援活動 ・当看護協会における災害・感染症に係る派遣時の看護支援活動 ・本県の災害・感染症に係る派遣・医療提供体制の状況や対策 災害支援ナースとしての心構え (支援者側・受援者側の立場の理解)	
10:40~10:50	休憩	
10:50~11:50	【演習 (感染症)】 感染拡大時の看護職の活動の実際 1) 感染拡大・重症化の予防 ①ゾーニングを体験し、ゾーニングの考え方の基本や留意点を学ぶ 実技・ゾーニングの実施 ・ゾーニングの考え方や留意点を学ぶ	
11:50~12:50	休憩	
12:50~13:50	②个人防护具の着脱を体験し、標準予防策の基礎を学ぶ 実技・个人防护具の着衣が正しく行える ・医療機関以外の場所が想定できる	
13:50~14:50	2) 安楽な呼吸を保つための看護	
14:50~15:00	休憩	
15:00~16:20	3) 多職種連携による医療提供 派遣時の心構えや派遣先での適切な行動を学ぶ ワーク：事例を通して、派遣時の活動の原則、派遣先での指揮 命令系統の確認、医療機関以外での多職種の留意点を学ぶ 4) 患者・家族へのケア・看取り (看取り・死亡時のケア含む) ワーク：事例を通して隔離による不安、意思決定支援、看取りケ ア死亡時の対応、未知の感染症に罹患したご遺体への対応	
16:20~16:30	まとめ	

【2日目】 8月30日 (土) 災害

時間	研修項目	担当者
9:30	全体オリエンテーション	
9:40~11:40	【演習 (災害)】 災害時の看護職の活動の実際 1) 派遣決定から出発までの準備 ワーク：派遣決定までの調整と準備、派遣決定から出発までの準備 携行品、活動の原則 2) 支援者としての心構え 3) 活動場所の違いによる活動の特徴 (医療機関、避難所)	
11:40~12:40	昼食・休憩	
12:40~15:30	4) 災害医療対応の原則 ワーク：安全管理 5) 方針に沿った活動 ワーク：救急搬送や発熱者等の対応、新たな活動を依頼されたら記録 と報告、活動終了に向けて帰還後に行うこと	
15:30~15:40	まとめ	